

表 7 3 製品別の需要動向と製造メーカー

製 品	需要動向と製造メーカー
キーパッド	<p>LSR、LIMの量産品が多い。コスト競争力の必要性や生産性向上を狙って大半が射出成形品となっている。ミラブル型シリコンの採用は少ない。</p> <p>製造メーカー：信越ポリマー（シェア 60%）、トーヨーポリマー（シェア 5%）、その他、共和工業、船越製作所、ティデック、ポリマテックなど（シェア 35%）</p>
防水コネクタ	<p>LSRの需要量が多く、自動車や家電向けに量産する部品でありコスト的にほとんどが射出成形品となっている。自動車向けが多く需要の約 85%を占め、家電等は 15%程度と推定される。競合材料は、NRゴム、フッ素ゴム等であるがこれらは量的に少ない。</p> <p>製造メーカー：矢崎総業、住友電線、三菱、東海理化など</p>
レンズ	<p>プラスチック向けの材料はPMMAをはじめPCとポリオレフィン（シクロオレフィンポリマー）および一部にポリエステル系、エポキシ系なども使い分けられている。プラスチックレンズの対象となる用途が多々あるなかで市場規模が最も大きいのが光ピックアップ用レンズであるが、シリコンレンズはこれらとは別にLED（照明ディスプレイ）向けに実需が出始めてきた。まだ市場規模は小さいがコスト競争力がつけば潜在市場が大きいだけに期待が持てる用途である。</p> <p>製造メーカー：富士高分子工業、朝日ラバー、KISCO、Lambda および輸入品を扱う丸紅メタルなど</p>
ローラ	<p>シリコンを使用した製品の対象の中にローラがある。OA機器、情報機器向け定着ローラや各部にローラが使われ、耐熱性、耐候性、難燃性等のほか、導電性、半導電性を付与した高性能ローラ使用されている。シリコン材料の利点は、大量生産を行う射出成形（LSR）が可能のため、量産品が求められるプリンター、FAX向けに多く採用されている。最近国内生産より中国をはじめとする海外工場での生産が増加している。</p> <p>製造メーカー：信越ポリマー、東洋化学、朝日ゴム、ヤマウチ、ポリマテック、その他</p>
哺乳瓶乳首	<p>ピジョンがトップメーカーで約 65%のシェアを占める。国内生産は少なくほとんどがタイ、中国工場からの輸入である。</p> <p>製造メーカー：ピジョン、コンビ その他</p>

<LSRの市場規模>

LSR製品の中で量産される製品分野は、海外生産のウェートが高い分野である。キーパッド（ラバーコンタクト）は携帯電話、パソコンゲーム機、カーナビ等に採用され、世界市場で競争が激しくなっている。